

秋田港

秋田県建設部港湾空港課

〒010-8570 秋田市山王4-1-1

☎018-860-2541

URL : <https://www.pref.akita.lg.jp/>



1. 概況

〈沿革〉

秋田港は県内最大河川である雄物川の河口に発達した港である。港として本格的に発展したのは慶長7年関ヶ原の戦い以後で、佐竹義宣公が水戸より移封されてからは土崎湊と称し、沿岸地方との物資集散の要港として、北国7港(三国、七尾、岩瀬、新潟、酒田、秋田、津軽)のひとつに数えられ、500石内外の入港船で賑わっていた。

しかし、明治に入って、季節風と流砂の堆積等を原因とする河口埋塞が顕著となり、汽船の入港や海運界の進展のなか、その対策が急を要するようになった。そこで、明治17年には、内務省の土木技師である古市公威博士により、河心の変化及び陸地の崩壊を防止すべく、波止場の設計がなされ、同18年に完成した。それ以来、出入船舶は益々にぎわいを加え、大阪、神戸及び東京方面への定期航路が開設され、明治43年港湾調査会において第2種重要港湾に指定されるに至った。

一方、河口港のため、標砂の堆積や河心の移動に悩まされ続けてきた雄物川は、大正6年から分流のための改修工事が実施された。画期的な勝平山の開削工事が実に22年の長い年月をかけて行われ、昭和13年に完成をみた。これにより、河口港ゆえの不安を解消するとともに、開削土砂を旧雄物川河口の一部に埋め立て、現在の茨島工業地帯70万坪を造成した。

この間の昭和16年、土崎町が秋田市に合併し、「秋田港」と改称し、同28年7月、秋田県が港湾管理者となった。昭和40年、秋田湾地区が新産業都市の指定を受けたことによって港の建設は急ピッチで進められ、同43年には大浜掘込港湾工事に着手し、同45年に開港した。この掘込港湾を主とした施設の整備に伴い、向浜地区、大浜地区の背後地には、相次いで企業が進出、主力企業として亜鉛精錬所、火力発電所、製紙工場、木材関連工業等の立地を見るに至り、港勢は著しく活発となった。

平成7年11月に開設された国際コンテナ航路は、韓国、中国を結ぶ国際航路が5航路、神戸港発着の国際フェーダー航路(内航航路)が1航路の計6航路が就航している。平成24年4月には新国際コンテナターミナルが供用開始し、更に平成27年1月に2期計画部分が供用開始し、年間取扱能力は10万TEUとなっている。一方、平成11年7月にはフェリーが

就航し、苫小牧、新潟、敦賀と結ばれたほか、近年クルーズ船の寄港が増加しており、これに対応するため、平成30年4月にクルーズターミナルが供用開始され、広域観光の拠点として地域経済の発展に寄与するものと期待されている。

地球温暖化対策の重要性が高まるなか、港湾の適性かつ効率的な利用に努めつつ港湾における洋上風力発電施設の導入を図るため、平成26年度に外港地区及び飯島地区が「再生可能エネルギー源を活用する区域」として新たに指定され、令和2年9月2日には「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾(基地港湾)」に指定されるなど、洋上風力発電の基地港湾としての役割も担っている。

〈県都秋田市を背後に〉

本港は県都秋田市を背後に、北上して八郎潟干拓地(大潟村)、男鹿国定公園を見ながら遠浅の単調な湾曲部にあり、秋田県の中心部北緯39度45分、東経140度02分に位置し、県南部(宮城・山形県境)に源を発して日本海に注ぐ一級河川雄物川の旧河口にある。

秋田市は、1200余年前の天平5年(733年)、大和朝廷が北辺守備の拠点として現市内の清水の丘に出羽柵(でわのさく)を設置したことに始まる。その後、今日の秋田市の基礎がつけられたのは、江戸時代水戸より移封されてきた佐竹義宣公によってである。以来、明治22年に市制が施行された後、9回にわたる周辺町村との合併を経て現在に至っている。

同市は、秋田県の人口の約33%、製造品出荷額の約20%を占め、平成9年には中核市となり、地方分権を推進し、市政への市民参加を進めた、市民主体のまちづくりを目指している。

〈厳しい自然条件〉

本港は、日本海側特有の気象海象が見られ、春から秋にかけては南東寄りの風が多く、秋の台風の影響を除けば比較的温和であるが、晩秋から冬季にかけては、西高東低の気圧配置の影響で北西の季節風が多い。このため、北西～北方向に高い波浪が発生する。

〈恵まれた自然環境とさらなる環境整備〉

厳しい自然条件と向き合う一方、本港は恵まれた自然環境の中にある。中でも向浜地区では、豊かな緑地を活用した公園が整備され、周辺のスポーツゾーンと相まって、県民のレクリエーションゾーンとして幅広く利用されている。

また、飯島地区では、海洋性レクリエーションゾーンとして、「秋田マリーナ」が平成7年に、港湾緑地(飯島サンセツ

トパーク)が平成14年にそれぞれ完成している。

そのほか本港においては、海とまちが一体となった再開発を図るため、ポートルネッサンス21計画が策定され、「ポートタワー・セリオン」や「セリオン・リスタ」(全天候型覆い付緑地)が整備されている。

〈貨物取扱量は572万トン〉

本港は主な係留施設として、5万トン岸壁1バースを始めとして、4万トン岸壁1バース、3万トン岸壁1バース、1.8万トン岸壁1バース、1万5千トン岸壁8バース、1万トン岸壁1バース、5千トン岸壁6バース等の公共岸壁を有しており、

現在は平成30年6月の交通政策審議会第71回港湾分科会の議を経た港湾計画に基づいて整備を行っている。令和5年の港湾取扱貨物量は、その他石油及び揮発油、セメント、木材チップ、重油等を主要貨物として、外貿162万トン、内貿410万トン合計572万トンに達している。

〈これからの秋田港〉

今後の整備方針としては、秋田港の地理的優位性を活用し、東北地方の広域物流拠点港湾としてコンテナターミナル等の更なる機能拡充を図るほか、更なる港内静穏度向上のための防波堤整備を推進する必要がある。

2. 港勢

入港船舶

トン数別 種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	369	5,757,551	40	2,972,729	34	749,829	175	1,598,827
内航商船	1,032	2,502,409	1	50,444	1	22,472	15	144,930
自航	379	6,908,791			379	6,908,791		
その他	582	157,596					1	8,598
合計	2,362	15,326,347	41	3,023,173	414	7,681,092	191	1,752,355

トン数別 種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	68	317,571	51	118,096			1	499
内航商船	434	1,781,244	73	171,149	271	215,196	237	116,974
自航								
その他	11	46,970	22	37,414	32	24,640	516	39,974
合計	513	2,145,785	146	326,659	303	239,836	754	157,447

最大入港船舶のトン数 000,000総トン（喫水30.00m）

海上出入貨物

品種 項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	415,446	100.0	177	0.0	13,862	3.3	34,183	8.2	96,336	23.2
輸入	1,202,484	100.0	6,000	0.5	405,334	33.7	371,999	30.9	61,208	5.1
計	1,617,930	100.0	6,177	0.4	419,196	25.9	406,182	25.1	157,544	9.7
移出	366,563	100.0	45	0.0	2,815	0.8	41,415	11.3	74,644	20.4
移入	1,985,095	100.0	62	0.0	80,354	4.0	192,615	9.7	12,300	0.6
計	2,351,658	100.0	107	0.0	83,169	3.5	234,030	10.0	86,944	3.7
合計	3,969,588	100.0	6,284	0.2	502,365	12.7	640,212	16.1	244,488	6.2

品種 項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	87,035	20.9	89,651	21.6	2,761	0.7	91,441	22.0		
輸入	309,817	25.8	3,140	0.3	9,384	0.8	35,602	3.0		
計	396,852	24.5	92,791	5.7	12,145	0.8	127,043	7.9		
移出	138,848	37.9	83,378	22.7	22,978	6.3	2,440	0.7		
移入	1,676,453	84.5	3,091	0.2	12,004	0.6	8,216	0.4		
計	1,815,301	77.2	86,469	3.7	34,982	1.5	10,656	0.5		
合計	2,212,153	55.7	179,260	4.5	47,127	1.2	137,699	3.5		

太字は自動車航走船取扱貨物（外数）で、計及び合計に含まない

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	221,782	15,667	3,427
輸入	80,603	7,608	3,638

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路	107,036	44,011	63,025
内国航路	37,573	14,719	22,854
計	144,609	58,730	85,879

3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主 な 取扱貨物
	パース名	前面水深 (m)	延長 (m)	最大けい船能力 (DWT)	船席数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力 (t)	基数	棟数	使用面積 (㎡)	
(公 共)											
外 港	外 港 -13m 1号岸壁	13.0	270	50,000	1	ツインベルト 式連続U	-	1	1	6,540	非金属鉱物、金属鉱
	外 港 -13m 2号岸壁	13.0	260	40,000	1	ガントリーC	50.2	2	1	520	コンテナ
大 浜	大 浜 -10m 1号岸壁	10.0	185	15,000	1						化学薬品、金属くず
	大 浜 -10m 2号岸壁	10.0	185	15,000	1						セメント、非金属鉱物
	大 浜 -10m 3号岸壁	10.0	185	15,000	1						金属くず、砂利・砂
	大 浜 -4.5m 1号岸壁	4.5	60	700	1						
	大 浜 -4.5m 2号岸壁	4.5	60	700	1						
中 島	中島1号岸壁	9.0	161	10,000	1						重油
	中島2号岸壁	10.0	185	15,000	1						セメント、砂利・砂
	中島3号岸壁	10.0	185	15,000	1				1	940	セメント、化学薬品
北 ふ 頭	北ふ頭A岸壁	7.5	122	5,000	1						フェリー
	北ふ頭B岸壁	7.5	155	5,000	1						水
南 ふ 頭	南ふ頭C岸壁	5.5	155	2,000	1						水
	南ふ頭D岸壁	5.5	90	2,000	1						水
下 浜	下浜-5m岸壁	5.0	345	1,000	4						水産品、水
寺 内	寺内ふ頭岸壁 耐震(緊急)	7.5	195 (130)	5,000	2						鉄鋼、水
向 浜	向 浜 -7.5m 1号岸壁	7.5	130	5,000	1						金属くず、紙・パルプ
	向 浜 -7.5m 2号岸壁	7.5	130	5,000	1						紙・パルプ、砂利・砂
	向 浜 -10m 1号岸壁	10.0	185	15,000	1						原木、化学肥料
	向 浜 -10m 2号岸壁	10.0	185	15,000	1						原木、セメント
	向 浜 -10m 3号岸壁	10.0	185	15,000	1						原木、薪炭
	向 浜 -12m岸壁	12.0	240	30,000	1						石炭、再利用資材
飯 島	飯島-11m岸壁	11.0	190	18,000	1						
	飯島-7.5m岸壁	7.5	260	5,000	2						
	飯島-5m岸壁	5.0	130	1,000	1						
(専 用)											
東 北 電 力 (株)	東北電力1、2号 ドルフィン	8.0	92	5,800	2						重油
	東北電力3号 ドルフィン	13.0	309	71,000	1						
秋 田 製 錬 (株)	秋 田 製 錬 ドルフィン	6.5	45	3,000	1						化学薬品
E N E O S (株)	ENEOS 棧 橋	8.0	164	6,578	1						揮発油、その他石油
岩 谷 産 業 (株)	岩 谷 産 業 ドルフィン	5.5	28	2,400	1						
東 西 オ イ ル タ ー ミ ナ ル	東西オイルターミナル 秋田油槽所 ドルフィン	6.5	124	3,000	1						重油
出 光 興 産 (株)	出光ドルフィン	7.5	45.5	5,900	1						その他石油、揮発油
(株) 昭 友	昭友ドルフィン	7.5	156	5,000	1						その他石油、揮発油
日 本 製 紙 (株)	日本製紙(株)秋田 工場ドルフィン	11.0	170	51,500	1						木材チップ、重油
(株) 辰 巳 商 会	辰巳商会ドルフィン	6.0	38	2,000	1						化学薬品
東 部 瓦 斯 (株)	東 部 ガ ス 棧 橋	6.5	130	2,200	1						石油製品

保管施設		
区分	棟数	面積・容量
野積場	24	734,981.63㎡
(木材)	-	143,161.10㎡
(鉱産品、鋼材、他)	-	591,820.53㎡
普通倉庫		
1～3類倉庫	15	46,010㎡
危険品倉庫	-	-
野積倉庫	-	-
貯蔵倉庫(サイロ)	15	3,352㎡
冷蔵倉庫		
水面倉庫(貯木場)		

泊地		
区分	水深(m)	面積(㎡)
錨泊地	-	-
はしけ溜	-	-
木材投下泊地	-	-
危険物泊地	-	-

港湾関連施設	
名称	延床面積(㎡)
港湾文化交流施設秋田ボートタワー	展望室高さ100m (4,220)
覆い付緑地 セリオンリスタ	2,304
秋田港振興センター セリオンプラザ	1,482

臨港交通施設	
名称	総延長(m)
臨港道路	16,262
新交通・鉄道	-
ヘリポート	-

4. コンテナターミナルの概要

外港地区

埠頭名	外港埠頭
ターミナル面積	170,257㎡
岸壁延長	260m
水深	13.0m
荷役機械	GC2基
アウトリーチ	37.0m
リーファープラグ	52基
荷役方式	トランスファークレーン方式

5. マリーナ

区分 名称など	施設規模			収容能力				上下架施設 (能力、基数)	泊地水深 (m)	開設年度	関連施設	
	陸域 (㎡)	水域 (㎡)	防波堤 延長 (m)	合計 (隻分)	陸上保管		水面保管					
					ボート ヤード (隻分)	艇庫 (隻分)	浮棧 橋 (隻分)					固定 棧橋 (隻分)
(公共) 秋田マリーナ (指定管理者) 〒011-0911 秋田市飯島字堀川118 (株)マリーナ秋田 ☎018-847-1851	61,000	116,000	578	458	325	-	133	-	50t 1基 25t 1基	3	平成7 年度	クラブハウス サービスセンター 給油施設 給水給電施設

6. 緑地

区分 名称	面積(㎡) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
					利用施設	附属施設
中島港湾公園	799 (11)	-	休息緑地	昭和48年度		東屋
本港緑地	52,928 (22.7)	587	シンボル 緑地	平成6年度	覆い付緑地 (セリオンリスタ)	遊歩道
向浜港湾公園	36,637 (3.03)	1,024	休息緑地	昭和48年度		モニュメント
飯島港湾公園	54,673 (84.7)	340	親水緑地	平成14年度		東屋、屋外ステージ

7. 基地港湾

飯島地区

	水深(m)	延長(m)
岸壁	11.0	190

	水深(m)	泊地面積(ha)
泊地	-	-
航路・泊地	-	-

		面積 (ha)	最大地耐力 (kN/m ²)
用地	ふ頭用地	8	350
	背後用地	-	-

8. ポートサービス

港湾運送

名称	所在地	電話番号	業種				
			一般	港湾荷役 (-貫)	船内	沿岸	はしかだ
秋田海陸(株)	〒011-8585 秋田市土崎港西2-5-9	018-845-0185	○				
NX日本通運(株)秋田物流事業所 秋田海運重機建設課	〒011-0944 秋田市土崎港穀保町130-1	018-845-2291	○				
能代運輸(株)秋田港運事業所	〒011-0951 秋田市土崎港相染町字浜ナシ山124-5	018-880-5880	○				

水先

水先区	水先人会事務所所在地	電話番号	会員数
秋田船川	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-28	018-845-3178	3

曳船

名称	所在地	電話番号	馬力	隻数
(有)秋田パイロット事務所	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-28	018-845-3178	650	1
秋田曳船(株)	〒011-0945 秋田市土崎港西2-5-9	018-845-7095	4,000~4,500	6

医療・厚生施設

(港湾)

区分	名称	所在地	電話番号
総合厚生	秋田第2港湾労働者福祉センター	〒011-0951 秋田市土崎港相染町字大浜12	018-845-7727
医療施設	秋田厚生医療センター	〒011-0948 秋田市飯島西袋1-1-1	018-880-3000

9. 関係出先官公署

名称	所在地	電話番号
仙台出入国在留管理局秋田出張所	〒010-0951 秋田市山王7-1-3	018-895-5221
函館税関秋田船川税関支署	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35	018-845-0735
仙台検疫所秋田船川出張所	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35	018-846-8280
横浜植物防疫所新潟支所秋田出張所	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35	018-845-1411
東北運輸局秋田運輸支局	〒010-0816 秋田市泉字登木74-3	018-863-5812
東北地方整備局秋田港湾事務所	〒011-0945 秋田市土崎港西1-1-49	018-847-2511
海上保安庁第二管区海上保安本部 秋田海上保安部	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35	018-845-1621
秋田県秋田港湾事務所	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-1	018-845-2021

